

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名: 山梨県地域公共交通協議会

評価対象事業名: 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
西東京バス株式会社 丹波山村役場線「奥多摩駅 ～奥多摩湖～丹波山村役 場」	・「奥多摩駅～奥多摩湖～丹波 山村役場」を運行	・作成した沿線PR広告をホーム ページで公開し、沿線施設・店 舗等の認知度向上を図ること で新たな顧客層の獲得を図っ た。 ・乗降実績を確認可能なシステ ムを活用し、利用の多い系統 や時間帯で増回を、利用の少 ない系統や時間帯では減回を 行い、収入・支出の両側面から 生産性の向上を図った。	B 災害等のやむをえない事由 以外で運休便が発生した日 はなく、事業は概ね計画通 り実行されたが、需要減に より臨時運行便を削減した ため計画通りの年間運行回 数は確保できなかった。	B ・令和5年度の収益率と比較 し、1%以上の改善が見られな かったが、収益率が50%以上 であった。 (令和5年度:55.1%→令和7 年度:54.7%) ・観光需要を考慮した運行回 数・運行時間帯・運賃の最適 化を図り沿線自治体と協議を 重ねたが、費用の上昇に収益 が追いつかなかった。 【収益】 令和5年度:19,563千円 →令和7年度:23,312千円 【費用】 令和5年度:35,499千円 →令和7年度:42,602千円	・周辺自治体と協議を重ね、周 辺地域を運行するその他系統 も含めた地域全体の運行回 数・時間帯の見直しを行い、引 き続き観光需要を中心とした旅 客の取り込みを図る。
西東京バス株式会社 鴨沢西線「奥多摩駅～奥多 摩湖～鴨沢西」	・「奥多摩駅～奥多摩湖～鴨沢 西」を運行	・作成した沿線PR広告をホーム ページで公開し、沿線施設・店 舗等の認知度向上を図ること で新たな顧客層の獲得を図っ た。 ・乗降実績を確認可能なシステ ムを活用し、利用の多い系統 や時間帯で増回を、利用の少 ない系統や時間帯では減回を 行い、収入・支出の両側面から 生産性の向上を図った。	A 災害等のやむをえない事由 以外で運休便が発生した日 はなく、事業は計画通り実 行された。	A ・令和5年度の収益率と比較 し、1%以上の改善が見られ た。 (令和5年度:58.7%→令和7 年度:69.2%) ・観光需要を考慮した運行回 数・運行時間帯・運賃の最適 化を図り、沿線自治体と協議を 重ねた結果、費用の上昇を収 益の向上が上回った。 【収益】 令和5年度:19,408千円 →令和7年度:42,104千円 【費用】 令和5年度:33,060千円 →令和7年度:42,104千円	・周辺自治体と協議を重ね、周 辺地域を運行するその他系統 も含めた地域全体の運行回 数・時間帯の見直しを行い、引 き続き観光需要を中心とした旅 客の取り込みを図る。